

記者発表資料

東九州道（豊前IC～宇佐IC）、（佐伯IC～蒲江IC）

開通後1ヶ月の整備効果について

平成27年3月1日及び3月21日に開通した東九州自動車道（豊前IC～宇佐IC間）、（佐伯IC～蒲江IC間）の開通後1ヶ月の整備効果についてお知らせします。

【開通区間の交通量】

■開通後1ヶ月の平均交通量

中津IC～宇佐IC : 6,400台/日

佐伯IC～佐伯堅田IC : 7,400台/日

佐伯堅田IC～蒲江IC : 8,400台/日

(調査期間：H27.3.22(日)～H27.4.21(火)の全日の平均値)

■東九州道と並行一般道を合わせた断面交通量

中津IC～宇佐IC : 約4%増加

佐伯堅田IC～蒲江IC : 約11%増加

【開通による効果】

《観光》東九州道開通を契機に大分・宮崎間の交流が活発化

■別府湾SA(大分県)、川南PA(宮崎県)の遠方からの利用者が約2倍に増加

■延岡大師祭(宮崎県)への訪問客が約1.3倍に増加

《交流》新たな高速バスや観光ツアーの新設

■北九州～大分間で9往復、大分～延岡・宮崎間で6往復の運行開始

※今後、継続的な調査を行い、開通後の交通量や整備効果など、引き続きお知らせする予定です。

【問い合わせ先】

■国土交通省管理区間に関すること

国土交通省 九州地方整備局 TEL:092-471-6331(代表)

道路部 道路計画第二課長 辻 芳樹 (内線:4251)

佐伯河川国道事務所 TEL:0972-22-1880(代表)

技術副所長 田口 敬二 (内線:205)

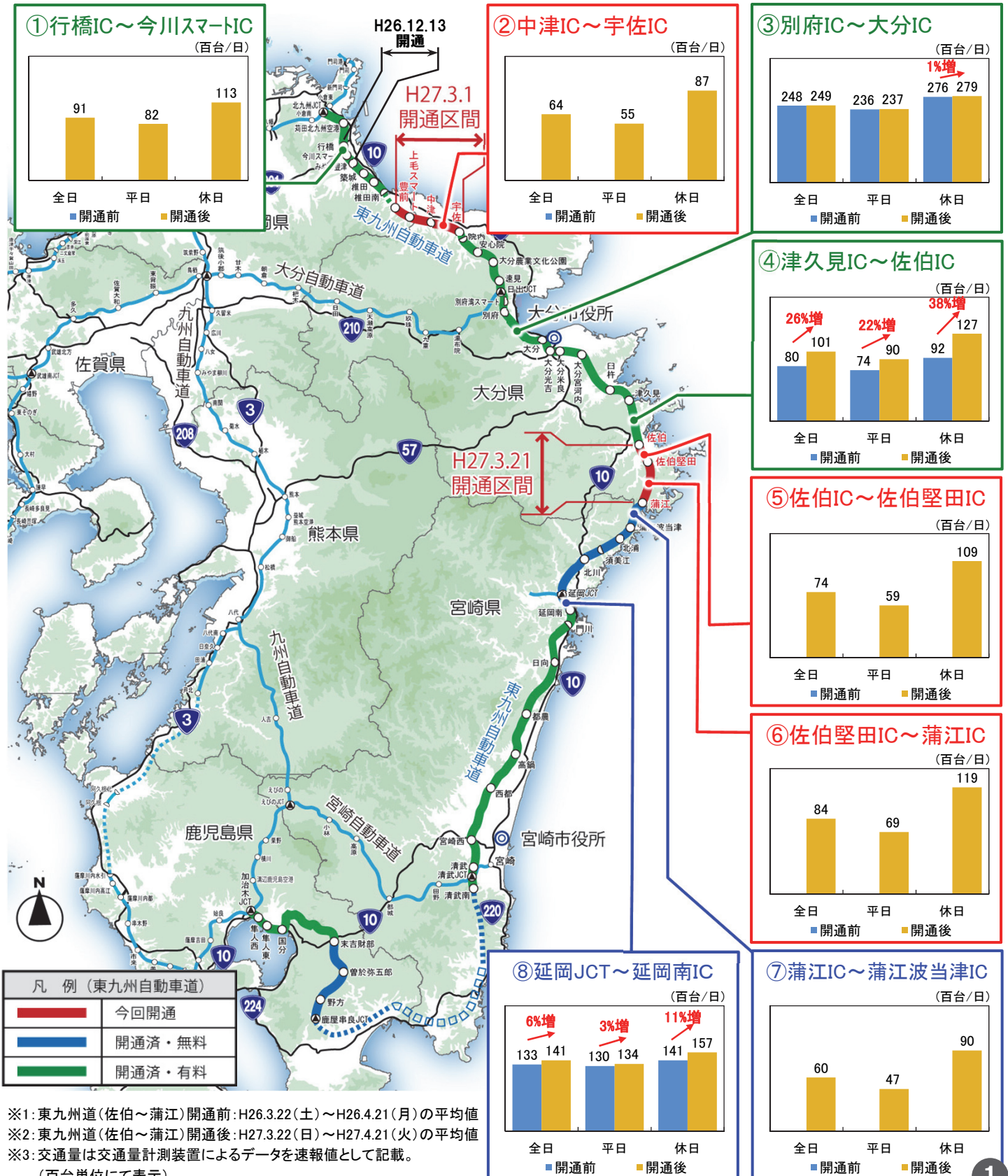
■NEXCO西日本管理区間に関すること

NEXCO西日本九州支社 広報課

TEL:092-717-1707

にしわき たけした
担当:西脇、竹下

- ▶ 開通区間の開通後1ヶ月の交通量（全日）は、
 [中津IC～宇佐IC] 6,400台/日、
 [佐伯IC～佐伯堅田IC] 7,400台/日、[佐伯堅田IC～蒲江IC] 8,400台/日
- ▶ 東九州道の利用交通量が、多くの区間で増加



東九州道の交通状況

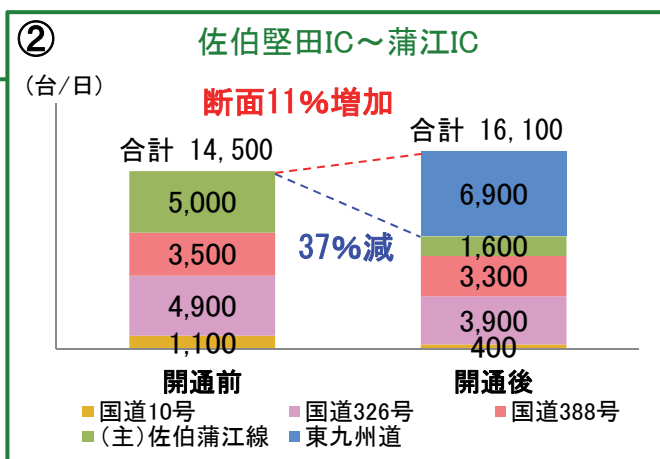
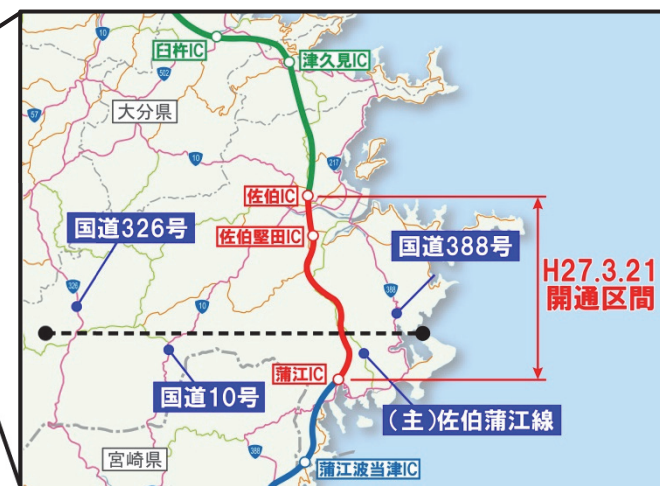
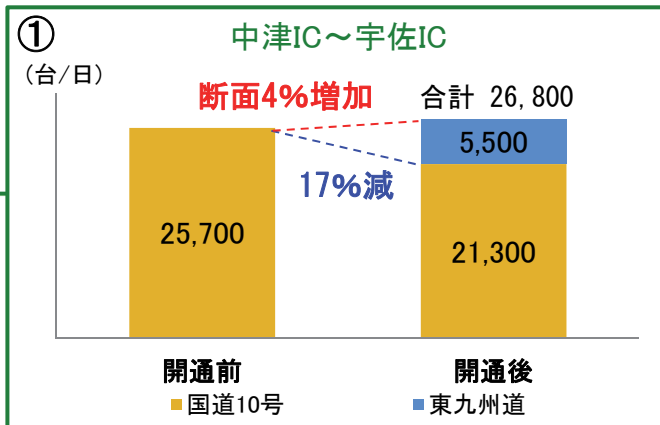
IC間	【開通前】			【開通後】			【増減率】		
	断面交通量(台/日)			断面交通量(台/日)			全日	平日	休日
	全日	平日	休日	全日	平日	休日			
北九州JCT～苅田北九州空港	12,800	13,200	11,900	16,200	16,100	16,400	+27%	+22%	+38%
①行橋～今川スマート 【平成26年12月13日開通】	-	-	-	9,100	8,200	11,300	-	-	-
今川スマート～みやこ豊津 【平成26年12月13日開通】	-	-	-	8,700	7,800	10,900	-	-	-
築城～椎田	9,200	8,700	10,400	10,500	9,500	13,100	+14%	+9%	+26%
豊前～上毛スマート 【平成27年3月1日開通】	-	-	-	4,500	3,800	6,200	-	-	-
上毛スマート～中津 【平成27年3月1日開通】	-	-	-	4,800	4,000	6,700	-	-	-
②中津～宇佐 【平成27年3月1日開通】	-	-	-	6,400	5,500	8,700	-	-	-
宇佐～院内	9,400	8,700	10,800	9,400	8,400	11,800	0%	-3%	+9%
③別府～大分	24,800	23,600	27,600	24,900	23,700	27,900	+0%	+0%	+1%
④津久見～佐伯	8,000	7,400	9,200	10,100	9,000	12,700	+26%	+22%	+38%
⑤佐伯～佐伯堅田 【平成27年3月21日開通】	-	-	-	7,400	5,900	10,900	-	-	-
⑥佐伯堅田～蒲江 【平成27年3月21日開通】	-	-	-	8,400	6,900	11,900	-	-	-
⑦蒲江～蒲江波当津	-	-	-	6,000	4,700	9,000	-	-	-
北浦～須美江	2,800	2,500	3,700	6,600	5,400	9,300	+136%	+116%	+151%
⑧延岡JCT～延岡南	13,300	13,000	14,100	14,100	13,400	15,700	+6%	+3%	+11%
延岡南～門川	11,200	10,300	13,000	11,200	10,400	13,200	0%	+1%	+2%

※1: 東九州道(佐伯～蒲江)開通前: H26.3.22(土)～H26.4.21(月)の平均値

※2: 東九州道(佐伯～蒲江)開通後: H27.3.22(日)～H27.4.21(火)の平均値

※3: 交通量は交通量計測装置によるデータを速報値として記載。(百台単位にて表示)

➤ 東九州道と並行一般道を合わせた断面交通量は
 [中津IC～宇佐IC] 約4%増加、[佐伯堅田IC～蒲江IC] 約11%増加



凡例（東九州自動車道）	
—	今回開通
—	開通済・無料
—	開通済・有料

[交通量調査結果]

- ・ 東九州道 開通後：H27. 3. 23(月)～H27. 4. 21(火)の平日平均値
- ・ 並行一般道 開通前：①；H27. 2. 17(水)，②；H26. 10. 23(木)またはH27. 2. 25(水)
- 開通後：H27. 4. 21(火)

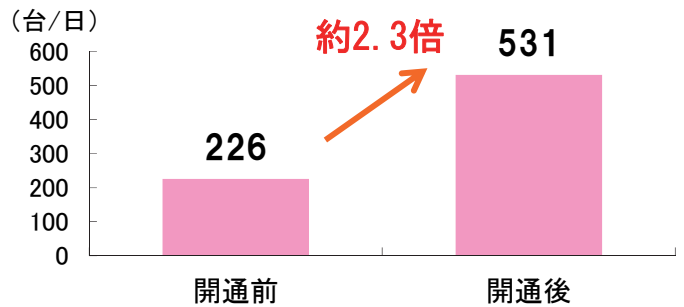
※①の開通前交通量は12h実測値をもとにH22センサスの昼夜率を用いて日交通量に換算
 ※東九州道の交通量は、交通量計測装置によるデータを速報値として記載。（百台単位にて表示）

- 東九州道の開通により、別府湾SAの宮崎からの利用者が約2.3倍に増加
- 川南PAの大分からの利用者が約1.7倍に増加



<別府湾SA>

宮崎県からの利用台数



観光客の声

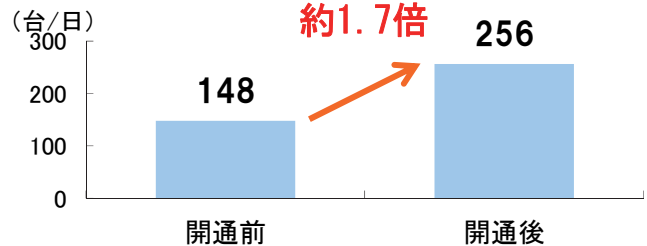
(宮崎県から日田温泉へ 女性)



東九州道が開通したのをきっかけに、大分県の日田温泉に行くことになりました。時間が短縮され、スムーズに行けたので大変満足しています。旅行の機会が増えそうです。

<川南PA>

大分県からの利用台数



観光客の声

(大分県からサンメッセ日南へ 男性)



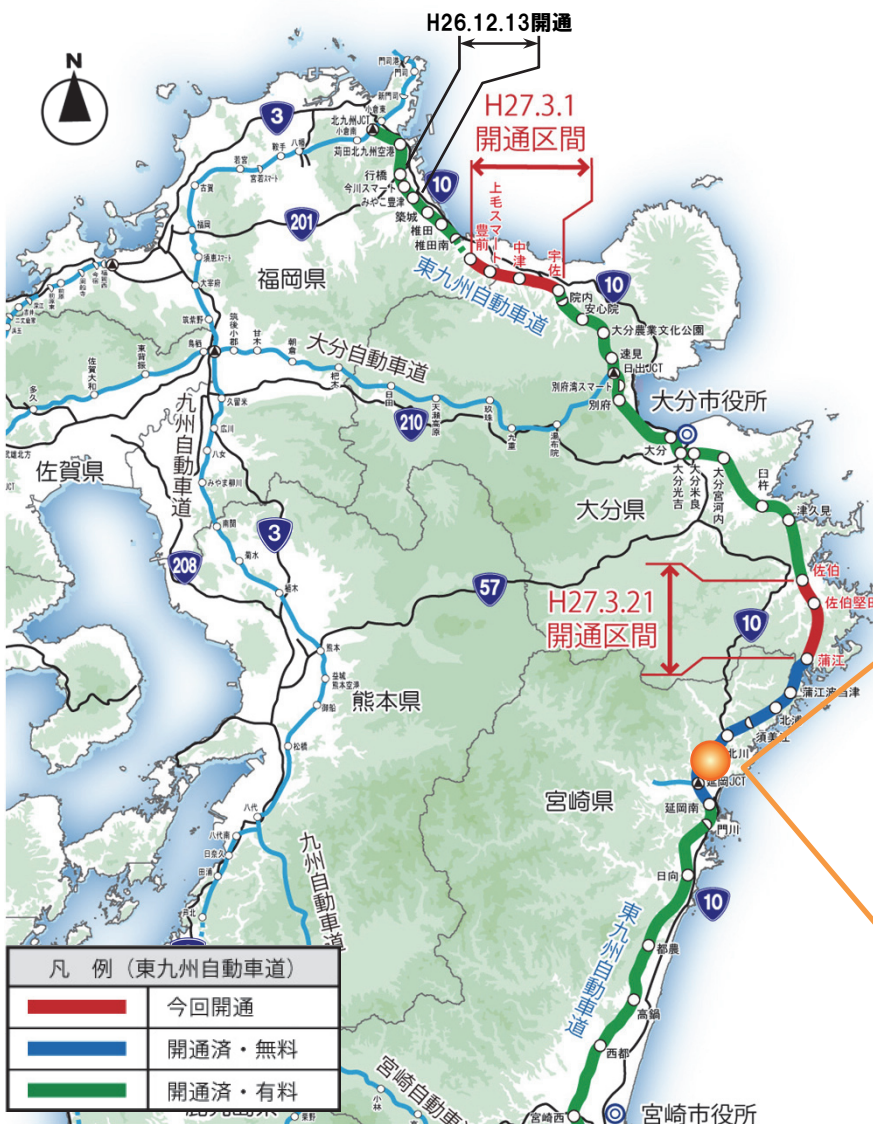
今回初めて、サンメッセ日南のモアイ像を見に行きました。開通した東九州道を初めて利用しましたが、目的地までスムーズに行けて、運転が楽に感じました。とても満足しています。

凡例 (東九州自動車道)	
—	今回開通
—	開通済・無料
—	開通済・有料

調査日:(開通前)平成26年8月24日(日) (開通後)平成27年3月22日(日)

資料:(利用台数)SA・PA利用者車籍地調査結果 (観光客の声) SA・PA利用者ヒアリング調査結果

➤ 東九州道の開通により、「延岡大師祭」の訪問客が、約1.3倍に増加



～ 延岡大師祭 ～

延岡大師祭

お大師さん

祝 東九州自動車道宮崎・大分間開通

今山大師祭

平成27年 4月 九州三大春祭り

17・18・19

金 土 日

▲ 来場者数の変化

出典：延岡観光協会調べ

大師祭の由来

天保10(1839)年に延岡で疫病が流行ったことから、弘法大師蔵を勧請し、大師庵を建てたことが今山大師の縁起。以来、毎春4月の大法要は多くの参拝者で賑わいます。

過去最高の参加者「延岡大師祭」

延岡観光協会の声



東九州自動車道が繋がったことで、延岡に北から南からたくさんのお客様が来られました。

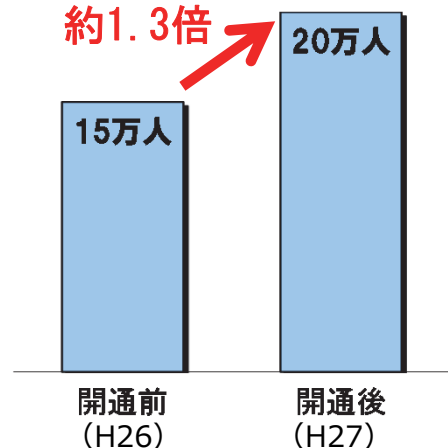
参加者の声

(大分市から参加)



今回で2回目の参加ですが、東九州自動車道が開通したことで早く着くことができました。周辺の観光地を訪ねる時間もできました。

約1.3倍



▲ 来場者数の変化

出典：延岡観光協会調べ

- 東九州道の開通により、新たな高速バスが北九州～大分間で9往復、大分～宮崎間で6往復運行開始。
- 民間の旅行会社は、東九州道を利用した新規観光ツアーを販売開始。



高速バス事業者の声

(宮崎交通(株))



東九州道を活用した高速バス新設に伴い、宮崎～大分間の観光・レジャーやビジネスで多くのお客様に利用していただけることを期待しています。

『北九州～別府・大分線』

- 【運行開始】平成27年3月7日
- 【運行便数】9往復/日
- 【所要時間】小倉駅前～別府北浜:約2時間6分 (最速) 小倉駅前～大分キハ前:約2時間21分

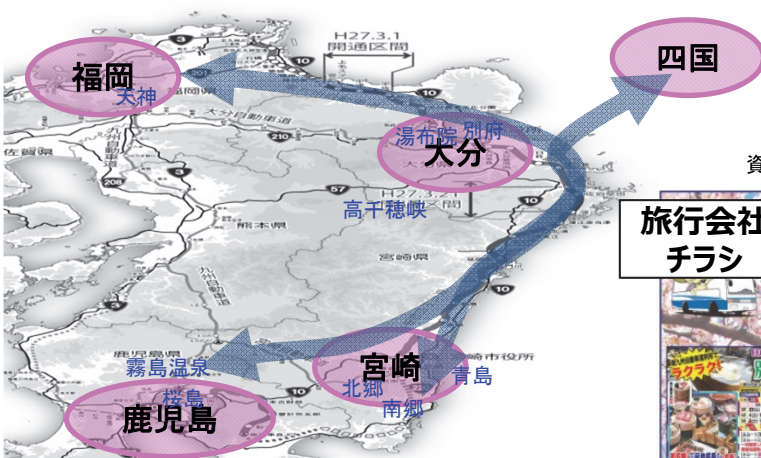
『宮崎・延岡～大分・別府線』

- 【運行開始】平成27年4月1日
- 【運行便数】6往復/日
- 【所要時間】別府北浜～宮崎駅:約3時間45分 (最速) 大分キハ前～宮崎駅:約3時間25分 別府北浜～延岡IC:約2時間11分 大分キハ前～延岡IC:約1時間51分



<出発式の様子(H27.4.1 宮交シティバスター)>

東九州道を利用した観光ツアーが販売開始



《新規観光ツアー一例》

- 福岡～大分方面:1企画
- 四国～宮崎・鹿児島方面:5企画
- 宮崎～大分方面:3企画

資料：旅行会社(4社)へのヒアリング調査結果 (H27. 4. 20時点)

旅行会社 チラシ

